

おわりに

この『第五集』は、福生っ子の戦後をうつし出してみたいという考えで準備に入った。話を聞き出す対象には、第一小学校卒業生を中心にということで、その第一回の集まりをもたせていただいたのは、昨年の五月十九日であった。それから四回にわたる話しあいの中で、岩下伴蔵先生をはじめ、特につながりをもつ人たちには、それぞれに何かを書いてくださいとお願いした。速い米国の、ルービン・エリザベスさんにもお願いした。幸い、そうした皆様すべてにころよくひきうけていただき、まず最高といえる陣容による『第五集』がまとめられた。

この『第五集』も、『第四集』までと同じように、福生の皆さんにご愛読をいただけたらと、せつに願っている。

この『第五集』では、前記の皆さんのほかに、多くの方にすいぶんお世話になった。武蔵書房の桜沢一昭氏。表紙の版面を合作してくれた福生一小の児童たちと、その指導をされた小林末男先生。年表でご指導をいただいた村上直法政大学教授。資料の写真を提供して下さった皆さん。また山崎政一さんをはじめとした昭和印刷の方々。そして陰の力になってご指導をいただいた皆さん。まことにありがとうございます。

ふっさつ子

第5集

昭和五十五年五月三十一日 第一刷発行

編者 山崎 茂 男

東京都福生市志茂一九〇
電話(〇四二五)五一〇六四六

発行所 (有)武蔵書房

東京都西多摩郡羽村町五ノ神一四三

製印 本刷 昭和印刷(株)

印 略
検 省



山崎 茂男

大正十五年八月、福生に生まれる。

戦後、珠算教室も経営のかたわら、この街の文化活動に微力を尽くす。

一時、小・中学校教員の経歴もあるが現在は珠算学校経営に専念。

現住所 東京都福生市志茂一九〇番地